田んぼスタディ

場所	ふるさと田んぼゾーン
時間	1 時間 30 分程度
値段	無料
季節	春～初秋
人数	何人でも

プログラムの概要・ねらい

ふるさと田んぼゾーンに生息する水棲動物（メダカ、オタマジャクシ、カエル、ゲンゴロウ、アメンボ、ヤゴ、アメリカザリガニ等）をはじめとする湿地性の動植物を採取、観察する。

※観察後は、採取した場所に放す。

準備物

【利 用 者】季節に合わせた服装、タオル、救急用品
水中網、観察用バケツ、図鑑

【自然の家】特になし

①準備

日差しの強い時期は、帽子・水筒を必ず持っていく。
活動場所は、部屋やサービスセンターから遠いので、簡単な怪我などに対応できるように救急用品を持参しておく。

②実施の流れ

【時間】

0:00　採取方法・注意事項を説明する。
・実施範囲を確認する。（基本的には田んぼに立ち入らずに行うことができるが、田んぼに入る場合は必ず相談する。時期によっては入れないこともある。）
・終了時間を確認する。
・水辺の斜面は大変すべりやすいので、転んで落ちないよう注意する。

0:10　水棲動物を採取する。
①観察用バケツに石、草、土などを入れる。
②水中網で捕獲した水棲動物をバケツに入れる。
※手に取って水棲動物を触る場合、手に土等をなじませておく。

1:10　みんなで採取した動物を見せ合う。また、図鑑で調べる。

1:25　水棲動物を田んぼに戻す。

1:30　終了
※観察時間は子どもたちの興味関心によって設定する。
※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビ等に遭遇した場合の注意を徹底する。
（別紙　注意が必要な動植物参照）

③後片付け

足洗いは畑の脇の水道、又はリフレッシュセンター1 階ピロティの足洗い場を利用する。

2025/03/01 改訂